

ご愛読者の皆さまへ ~定期購読申し込みのお願い~

いつもThe Watch & Jewelry Todayをご愛読いただき、有難うございます。
これまで無料でご愛読いただいていた皆様の郵送を6月15日より順番にお止めさせていただきます。



保険のご相談は(株)東時へ 本社:03-5817-0353 西日本支社:06-6252-4477



発行所(株)時計美術宝飾新聞社
編集発行人 藤井正義
〒110-0015 東京都台東区東上野1-26-2



セイコーHが10月に商号を変更

グループの総合力を強化・発展させる体制構築が急務

セイコーホールディングス(代表取締役会長兼グループCEO 兼グループCCO:服部真二)は、10月1日付で、商号を「セイコーグループ株式会社(英文:SEIKO GROUP CORPORATION)」に変更すると5月10日付で発表。

変更の経緯としては、同社グループを取り巻く経営環境は急激に変化し、グループの総合力を強化・発展させる体制構築が急務となっている。

ホールディングス(株)から「セイコーグループ(株)」への変更を行う、とした。
また、これまで各事業会社がそれぞれのセグメントの中で事業を拡張し、持株会社である「セイコーホールディングス(株)」が各事業を「東ねる」経営を行ってきたが、今後は各事業がシナジーを発揮し新たな価値を創出するために、「セイコーグループ(株)」を中心に、いわばグループの総合力を強化・発展させる体制構築が急務となっている。

を迅速に策定・実行する体制とする、説明している。
7月1日に新会社を設立し「セイコーフューチャークリエーション株式会社(仮称)」
またセイコーHは、7月1日付で、グループ全体の研究開発及び生産技術開発、事業サポートならびにグループ横断の事業開発を主たる機能とする同社グループ100%出資(直接・間接保有含む)の子会社「(仮称)セイコーフューチャークリエーション株式会社」を設立すると発表した。

に向け、中間地点である2026年度を最終年度とする5か年の第8次中期経営計画「SMILE145」をバックキャストで策定した。「SMILE145」に掲げる成長戦略の推進にあたりグループ横断での技術・新事業開発を中長期的な視点かつ機動性を持って遂行するため、グループの開発系リソースを新会社に配置し、新会社をグループの開発基盤として、各戦略ドメインとの協働体制の強化、将来動向などのリサーチ機能・不足要素獲得の外部連携の促進、将来に向けた開発系人材の獲得・育成などにより、「SMILE145」をグループ一丸となって推進していく、としている。
なお、新会社は、同社の研究開発及び生産技術開発機能を同子会社(セイコーアイトクニサーチ(株))が継承し、その後、同社が7月1日付で「(仮称)セイコーフューチャークリエーション(株)」に社名変更する再編により設立する、と説明した。

ブシュロンをはじめとした業界リーダーたちによるパネルディスカッション

「トレーサビリティはダイヤモンド業界をどう変革するのか」

最先端テクノロジー企業 Sarine Technologiesグループと時計美術宝飾新聞社の共同で、ジュエリー・ダイヤモンド業界ウェビナーを6月22日15時30分からの1時間、老舗ジュエリーメゾン「ブシュロン」、ダイヤモンドテクノロジー「サリネ」、ダイヤモンドブローカー「ボナス」、ダイヤモンド輸入卸「東京真珠」の業界



ドトレーサビリティが現在のラグジュアリー市場にとって重要である理由と、小売業者が消費者の信頼を高め、ダイヤモンド購入体験を高めるための革新的なソリューションについての洞察を共有し、この難しい時代のダイヤモンドジュエリー販売の改善について協議する。

このウェビナーでは、専門家のパネリストたちが、ダイヤモンド流通の下流で必要な時に必要な商品を消費者に提供したいという圧力が高まってきている。オンラインとショッピングチャネルの急増は、小売業者が顧客の要求をただ待って見ている余裕がないことを意味している。ターゲット市場の変化と傾向、需要をしっかりと認識し、リアルタイムで市場に合った商品を提供する必要がある。

3Dプリンターやレーザー機器、世界の工具や最新機器、作業工具などで「モノ作り」をサポートするシーフォース(株)が、昨年夏に開催し好評だった「夏祭り」を7月28日~31日の4日間、シーフォース東京本社で開催する。時間は10時~19時。メーカーから職人まで集まる大型機器の工場見学ツアーをはじめ、ものづくり体験、大人から子どもまで楽しめるゲームや焼きそばなどの緑日も実施予定。工具や機器の大特価福袋(セール)も見逃せない。



GIAが2025年までに全レポートのAI技術を活用したデジタル化でより便利で安全な情報の提供へ

GIA(米国宝石学協会)が、2025年までに全ての紙ベースのレポートをデジタル形式にし、消費者保護を強化すると発表。これにより、年間20トンの紙を削減できる。GIAは、業界をリードする研究、製品開発、グレーディングの専門知識を独自に組み合わせ、AIとクラウド技術の力を最大限に活用していく。この組み

2023年1月にはより安全で便利な新しいGIAアプリによるデジタルレポート「digital GIA Diamond Dossier」をスタートさせ、消費者に信頼できるダイヤモンド情報を提供するとし、JCKラスベガスショーで披露した。

さらに、新しいGIAアプリとシームレスにペアリングするように設計されたGIA Match IDは、ダイヤモンドのインスクリプション(ガドール刻印)画像をキャプチャし、独自の人工知能(AI)技術を使用してダイヤモンドをGIAデジタルレポートに安全にリンクさせるという。GIAは、業界をリードする研究、製品開発、グレーディングの専門知識を独自に組み合わせ、AIとクラウド技術の力を最大限に活用していく。この組み



合わせは、世界中の宝石やジュエリー業界で大切なクライアントに、より良いサービスを提供する能力が強化されることを意味している。

GIAシニアバイスプレジデント兼最高執行責任者のプリティッシュ・パテル氏は「私たちのAI技術は偽造インスクリプションを識別できる」と説明し、「変更の有無を確認でき、誰かが(元のグレードダイヤモンドと同じ仕様)にダイヤモンドをカットしても、マシンはAIによる画像認識により、同じダイヤモンドか否かを判別する十分な能力がある」としている。

Advertisement for Kuwayama jewelry featuring rings and the slogan 'Wao 輪王'.

Advertisement for Murata Jewelry (村田宝飾) featuring a 'The Jewelry Concierge' service.

Advertisement for Sarine Technologies featuring a diamond and the slogan 'Light Performance Results'.

Advertisement for Kohsai jewelry featuring a ring and the slogan 'ギョットキャッチ'.

Advertisement for GIA iD100 diamond detector with detailed technical specifications and a photo of the device.

Advertisement for Sarine Technologies featuring a diamond and the slogan '本当のダイヤモンドの美しさを語りませんか?'.

Advertisement for Lanvin jewelry featuring a ring and the slogan 'LANVIN COLLECTION'.